

小さなスーパーマン ガンバロン (1977)

メディア TV
ジャンル 特撮
製作国 日本
色彩 Color
1977/04/03 ~ 1977/12/24
日／土
TV放映 18:30~19:00 / 7:00~7:30
日本テレビ

【解説】
小学生たちの発行する新聞・少年タイムスの記者である天道輝は、天道家に隠された巨大コンピューター・ゴエモンの指令を受け、少年ヒーロー・ガンバロンに変身する。怪人ドワルキンことワルフル博士は、あの手この手で子どもたちをいじめ抜くが、ガンバロンは持ち前の勇気と巨大ロボット・ダイバロン（14話より登場）の助けを借りて戦う。『スーパーロボット レッドバロン』『スーパーロボット マッハバロン』の日本現代企画から分かれて誕生した創映社の作品で、2作とは別時間枠ながら、バロンシリーズ第3弾と呼ばれることが多い。ストーリーに関連性はなく、設定もガラリと変わった明るい少年ヒーローであり、一種牧歌的な独自の世界観を見せた。悩み多い少年輝がヒーローとして正義を貫く姿を真正面からとらえた好編として、評価するファンは多い。第26話より放映曜日と時間帯が変更された。

【クレジット】

監督	東条昭平 深沢清澄 古澤憲吾	
チーフプロデューサー	山本時雄	(日本テレビ)
企画	渡辺一彦	(日本テレビ音楽)
プロデューサー	内間稔 高橋昭男 大野実 鈴木清	(読売広告社) (日本テレビ) (読売広告社)
脚本	長坂秀佳 田口成光 上原正三	
キャラクターデザイン	札木幾夫	(スタジオシップ)
撮影	大岡新一	
ミニチュアデザイン	山口修	
美術	寒竹恒雄	
造型	コスモプロ	
編集	石川允久	
音楽	ミッキー吉野	Mickie Yoshino

	ゴダイゴ	Godiego	
アクション	湯川泰男		
	伊藤雄治		
解説	石川進		
特殊技術	大岡新一		
出演	黒部進	ムッシュ（天道家執事）	
	天本英世	ワルワル博士	
	安藤一人	天道輝（少年タイムス記者）	
	花巻五郎	番頭ワルベエ（ワルワル博士の部下）	
	河端末和	アリス（少年タイムス記者）	
	内海敏彦	ケンダマ（少年タイムス記者）	
	古川清隆	デスク（少年タイムスリーダー）	
	金月真美	ロング（少年タイムス記者）	
	谷部勝彦	カッパ（少年タイムス記者）	
	西島久美	チーコ（少年タイムス記者）	
	石川進	西郷大造	
声の出演	飯塚昭三	ドワルキンの声	